

ずかし

キョクトウ

ギンイロ

ニンロウ

ちんの
食いカた
ハンドブック



発情期のお世話編! DL版

キョクトウギンイロジンロウ

Lupinotuum ginroh

脊椎動物門―哺乳綱―偽人動物目―ジュウジン科
ジンロウ属

体重：35～55kg
体高：130cm～145cm

毛色：銀白色～灰白色
瞳：銀色～青灰色

【備考】

- ・耳殻末端、尾基部、頭部両端付属毛に黒の差し色
- ・IUCNレッドリストカテゴリ…危機(EN)⇒準絶滅危惧(NT)
- ・国指定特別天然記念物

概説

極東アジア・スケベロマン共和国の
亜高山帯に生息する小型の人狼種。

人狼種としては珍しく、非常におとなしく
臆病な性質であり、野生個体が人里に降りて
くることはほとんどない。

ユーラシア大陸に広く分布するタイリクジンロウ
に似るが、より小型で鉤爪をもたず、肉食性が
薄い点などが異なる。

群れを形成せず単独で行動し、ほとんど狩りは
行わないことも本種の特徴である。
おもに木の実やキノコなどを食すが、まれに
昆虫類やカナヘビ等の小動物を捕食することがある。

比較的知能は高く、数十単語の人語を覚えられる
ほか、3～4語までの簡単な文章なら理解できると
考えられるが、舌と喉の構造上、発話はできない。

生息環境の減少、および乱獲により1920年代には
絶滅寸前まで数を減らしたが、近年、保護の取り組み
により個体数は回復傾向にある。

美しい褐色の肌と神秘的な銀白色の体毛から
観賞価値が高く、登山家の間では幸運の象徴と
されるが、スケベロマン共和国の一部地域では
不吉の兆しとする伝承、人を化かす民話があり、
時には民間信仰の対象とされることがある等、
同国の歴史、文化において重要な役割を果たして
きた動物であるといえる。



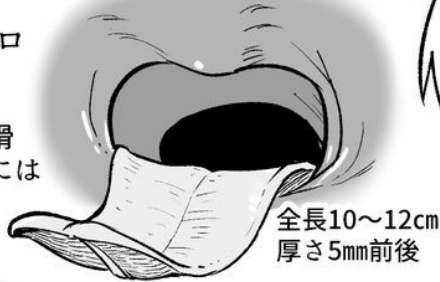
キョクトウギンイロジンロウちゃん

ひみつ①
ペロが
ながい!

人間ほど器用には
舌を動かせないので、
人語は発話できない。

⇒キョクトウギンイロ
ジンロウの舌

- 全体に薄く、表面は平滑
- 筋肉は発達せず、左右にはあまり動かせない
- 先端は丸みを帯びる

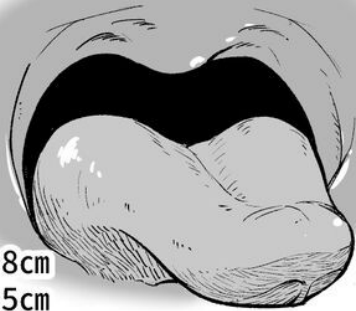


全長10~12cm
厚さ5mm前後



←ヒトの舌

- 全体に厚みがあり、筋肉が発達している
- 上下左右によく動く
- 先端はややとがる



全長7~8cm
厚さ2~5cm

ひみつ②

わりと
あまえんぼ!

飼育下のキョクトウギンイロ
ジンロウは人によく慣れる。

飼育個体はしばしば、
人間の模倣をする
かのように鳴く。



強めのスキンシップを
好む傾向アリ。

※キョクトウギンイロジンロウの
飼育は許可制であり、個体の売買は
国際条約で禁じられている。飼育の
際は野生の傷病個体の保護等、
正当な理由がないと認められない。

みつ③

発情期

あるぞ!

キョクトウギンイロジンロウの発情期は
5月ごろ。1~2週間ほど続く。



発情状態の
見分け方

- 呼吸増大
- 発汗
- 瞳孔散大
- 頬が紅潮
- 耳が垂れる
etc...

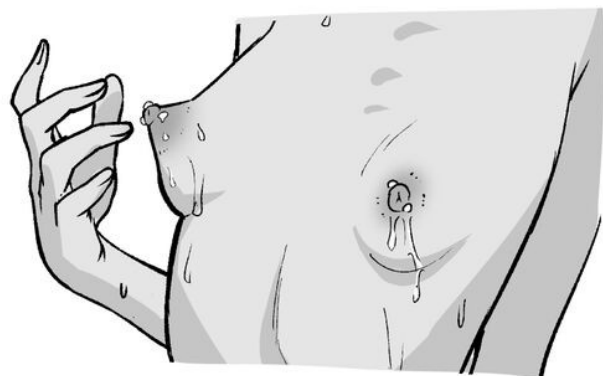


みつ④

ニルくも
ズるぞ!



発情したキョクトウギンイロ
ジンロウのメスは、膣液などと
ともに「発情乳」と呼ばれる特殊な
乳汁を分泌する。
これには性フェロモンが含まれており、
オスを誘引する役割を果たす。



発情したメスは昼夜問わず鳴き続けるため
飼育の上で困難を伴うが、個体数保護の
観点から去勢は禁止されている。

生殖可能年齢に達した
ばかりの若いメスは、
発情乳をうまく分泌
できないことが多い。

キョクトウギンイロジンロウの
メス個体を飼育する場合、発情期の
ストレスを適度に緩和させてやる
必要がある。

キョクトウギンイロ
ジンロウちゃん

コラム①

しょうな

乳腺マッサージのやりかた

発情乳の出が悪いときは、
乳房外縁部、即ちスベンス
乳腺尾部(左図)を軽く
マッサージしてやるとよい。

Point

- ・乳頭には極力触れないこと
(刺激が分散してマッサー
ジの効率が落ちるため)
- ・強く搾らないこと
(乳房の表面を軽く押す、
または撫でる程度の力
加減がよい)
- ・小さな円を描くように
ていねいに刺激を与える
- ・抵抗する場合は適度に
声をかける、または頭を
撫でるなどで緊張を
ほぐしてやること

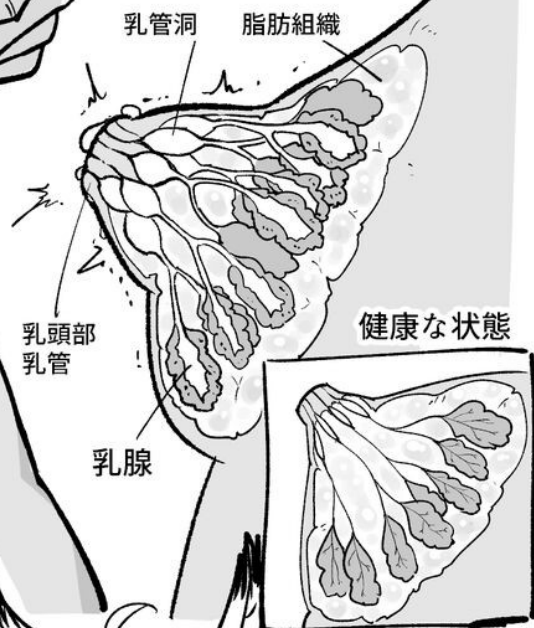
スベンス乳腺
尾部





まれに、生まれつき乳管の開きが悪い個体がある。乳腺をマッサージしても乳が詰まり気味で、乳頭が顕著に張る場合はこの可能性が高い。放置すると乳管狭窄症による炎症を起こす場合があるので、人の手による処置が必要である。

下図：乳管狭窄により乳汁が滞溜した乳腺とその周辺器官。乳管洞が膨大して炎症の原因となる。

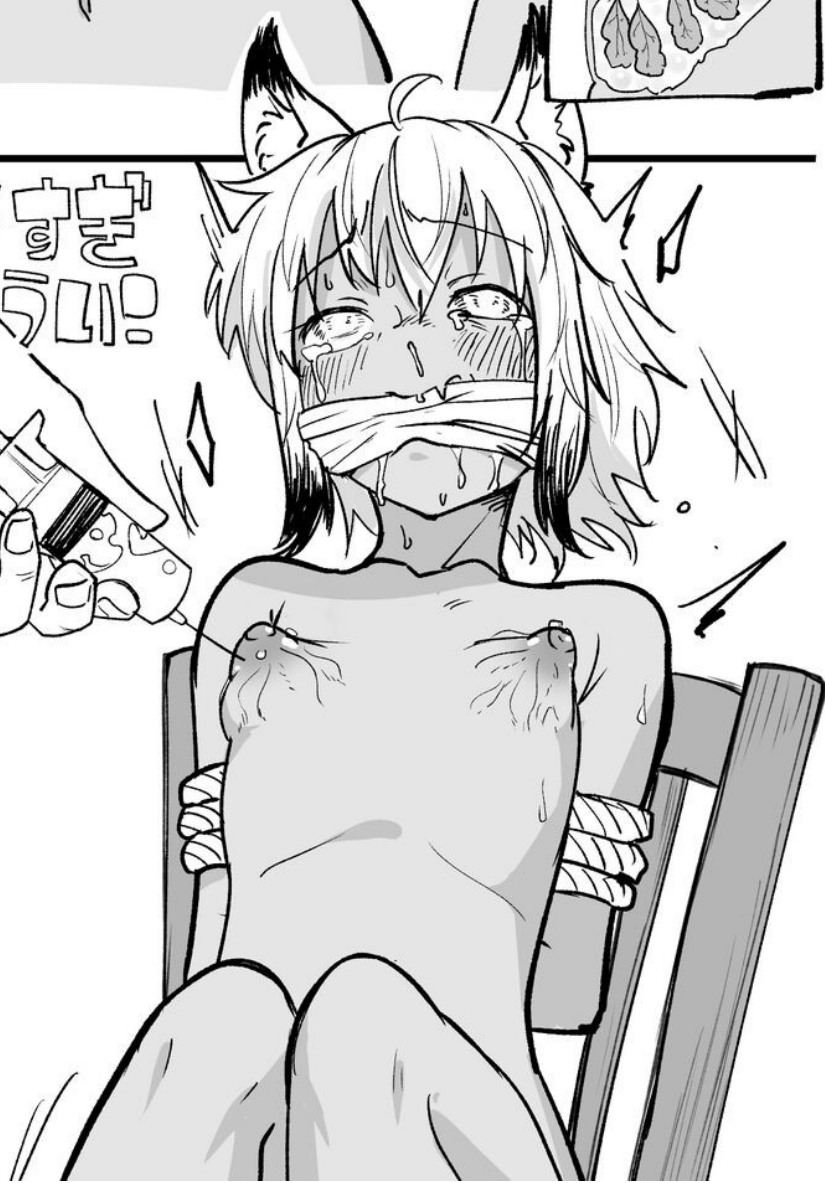


キョウトウギニイロ
ジンロウチルン
コラム②

ためすぎ
ちゅうい!

乳汁が滞溜しすぎると、まれに乳管が緊張したままになり、自分で乳を出せなくなることがある。最悪の場合、内傷に至る可能性があるため注意が必要。

このようなケースでは、応急的には注射器などにより乳房内から直接乳汁をとりのぞく処置などが行われるが、そうならないように適切な乳管ケアを行うことが肝要。愛護精神をもって飼育にのぞみたい。



乳管の手入れには、「乳搔き」という専用の道具を使い物理的に乳管をほぐす方法が一般的である。かつては釣り糸やテグス、綿棒などが使われたが、内部を傷つけるため現代では推奨されない。



市販品の乳搔き。ペットショップ、動物病院などで購入可能。個体に合わせた太さを選ぶこと。

乳管は非常にデリケートなので、ゆっくり丁寧に。

しっかりと乳腺の中まで先端が届くようにして、乳管全体を刺激すること。



乳搔きを入れたら、そのまま数分置いてから
やさしく引き抜く。これをひとつひとつ、
各乳管に対して繰り返し行う。
この手順を正しく行えば、乳管の詰まりが
とれて乳汁がよく出るようになる。

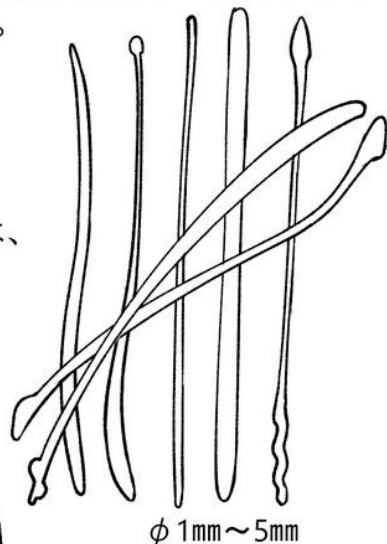


特に反応のよい乳管を重点的にやるとよい。
乳管の口が開いてくるようなら
次の段階へ。



↓「乳管ブジー」のさまざま。

新潟県燕市で少数生産される
金属製乳管ブジーは、職人が
手掛ける滑らかな表面処理に
よって生体へのダメージが少なく
高品質。



↓乳腺をいじる時は、
優しくゆっくりと。

快感が強すぎて暴れる
場合は、乳腺を傷つけない
よう適宜、拘束具などを
使用すること。

キョクトウギンイロジンロウの乳腺は
非常に強い性感帯であるため、発情期の
ストレスを緩和するために乳管や乳腺を
様々な方法で刺激してやることが
しばしば行われる。



丁寧にはぐしてゆけば、いずれ
乳腺の快感に身体が慣れて
拘束の必要はなくなる。
時折、声をかけたり頭を撫でて
やるとより安心して、
自ら乳腺を差し出す
ようになる。



この段階に至ると、乳腺の感度は
さらに上がり発情を慰めるには
好ましい状態になる。
こまめに中の状態を目視で確認
することが大切。



拡張が進めば、フック等で乳管を開いて、
乳腺を直接空気に触れさせるだけで
快感を与えることができる。

息を吹きかける、または
ブローワー等で空気を吹き
つける方法ならば乳腺
組織を傷つける心配がなく
便利である。



乳涸れを起こして意識が朦朧とするメス。このとき、乳腺はほとんど常に甘めのオーガズムを感じている。

極限にまで感度が高まった状態を維持し続けると、やがて乳腺が疲労しきって、乳成分を含まない乳腺の細胞液がそのまま流れ出てくるようになる。この状態の乳を特に「乳漿（にゅうしょう）」または「乳潮」と呼ぶ。



わが国には、この「乳漿」を煮固めた「狼涎香（ろうぜんこう）」と呼ばれる香料がある。香道においてもっとも希少な香料のひとつとしてたいへん珍重され、1グラム当たり数万円の値が付くこともある。



やがて乳漿も
涸れてくると、
充血した乳腺が
ふくれでめぐれ
上がってきて、
軽く捻げるだけで
目視できるよう
になる。



こうして完全に乳腺を空っぽに
して、ようやく発情を慰めるための
最後の仕上げができる。



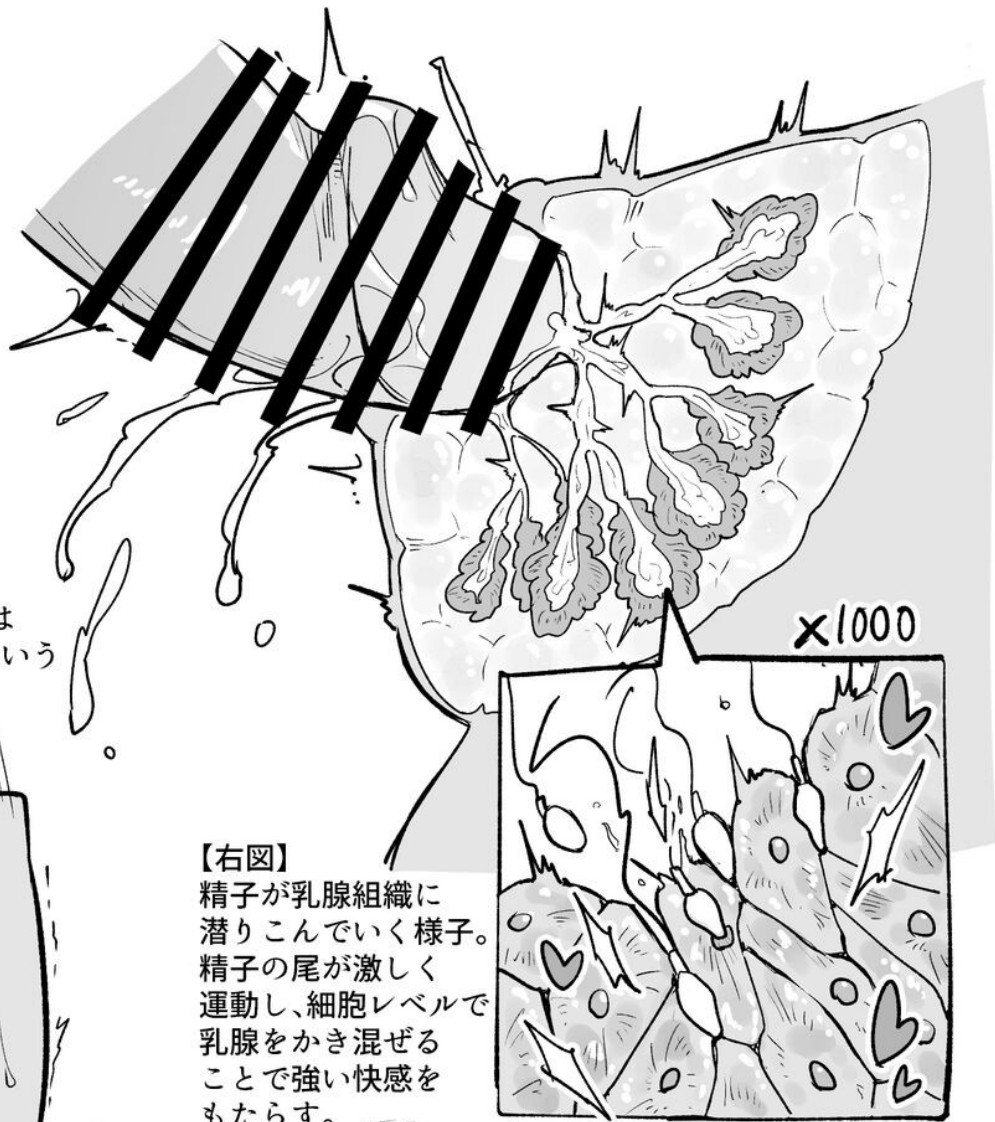
ペニスを乳腺にこすりつけて
互いに刺激を得るとよい。俗に
「乳腺ずり」と呼ばれる方法
である。

仕上げには精液を使う。
キョクトウギンイロジンロウの
オスのものが入らない
場合は、人間の精液で代用可能。

殆どの場合、人間のペニスは
入りきらないので、
亀頭部をしっかり押しつけて
射精すること。

乳房内に射精したら、奥まで
精液が浸透するよう、
丁寧に精液をすり込んで
やる。あらかじめ乳腺を
潤らしておくのは、より
精液を染み込みやすくする
ためである。

精液が乳腺に届くと、
乳腺組織のなかに精子が
入っていくことで、
乳房内の神経に直接触れて
途轍もない量の快感を与える
ことができる。
当然ながら乳腺細胞は卵子では
ないので、受精が起こるなどという
ことはないが、これを俗に
「乳腺受精」という。



【右図】
精子が乳腺組織に
潜りこんでいく様子。
精子の尾が激しく
運動し、細胞レベルで
乳腺をかき混ぜる
ことで強い快感を
もたらす。

乳房内の精子は、乳腺が分泌する栄養分によって
数日にわたり生き続けることができる。
これにより、発情が落ち着くまで途切れることなく
絶頂を与え続け、キョクトウギンイロジンロウの
非常に強い性欲を満足させることができるのである。

小生乳には 無茶をさせよ

ぴらふもどき



おまけ

入りきらぬ、たネタ...

「タリレ外乳腺舌入れ
舐めずリプレイ」 あろこ
おいしい!

「ずかい キョクトウギンイロジンロウちゃんの
飼い方ハンドブック 発情期のお世話編 DL版」

サークル: やきめしもどき

作: ぴらふもどき

連絡先: pilafmodoki@gmail.com

Twitter: @chahaharn

発行日: 2024. 05. 26

やまめしもと"ま

